

2024年11月20日

報道関係各位

エムボックスワクチン『乾燥細胞培養痘そうワクチン LC16「KMB」』の WHO 緊急使用リスト登録に関するお知らせ

明治ホールディングスの医薬品事業会社であるKMバイオロジクス株式会社（本社：熊本市北区、代表取締役社長：永里敏秋、以下「KMバイオロジクス」）は、2024年11月19日付で、エムボックスワクチン『乾燥細胞培養痘そうワクチン LC16「KMB」』が、世界保健機関（WHO）の緊急使用リスト（EUL：Emergency Use Listing）へ登録されましたのでお知らせします。

緊急使用リスト（EUL）とは、国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態において、その時点で得られている臨床データを基に、未承認のワクチンなどに関して安全性や有効性、品質をWHOが審査してリスト化することで、途上国を含む広い世界において早期に緊急使用を可能とするための手続きです。EULに登録されることにより、ワクチン供給を支援する国際機関などが途上国などへワクチンを調達して供給できるようになります。

『乾燥細胞培養痘そうワクチン LC16「KMB」』は、1回接種で予防効果を発揮でき、乳幼児を含むすべての年齢層に使用可能な弱毒生ワクチンです。本ワクチンは、日本において、1980年に「痘そうの予防」を効能・効果とする医薬品製造販売承認を取得し、2022年8月には「エムボックスの予防」に関する効能・効果の追加承認を取得しています。

KMバイオロジクスは、明治ホールディングスの医薬品事業会社であるMeiji Seika ファルマ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：小林大吉郎）と連携し、本ワクチンについて、今後WHO事前認証（PQ：Prequalification）の取得を目指してまいります。また、コンゴ民主共和国を中心とするアフリカ諸国でのエムボックス流行に対し、乳幼児を含む小児にも使用可能なワクチンを有する製薬企業として、WHOや厚生労働省などの関係機関と協力しながら、国際的な公衆衛生上の緊急事態への対応に貢献してまいります。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

KMバイオロジクス株式会社

経営企画部 広報課 TEL：096-344-1385